

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 地区の80%を山林が占める
中間農業地域
- 後継者不足が問題となっており、
地域農業の維持するために、中心経営体
への農地集積、新たな担い手(新規就農
者)の確保が必要となっている地区

【支援内容・背景】

- 農地集積先となる中心経営体の負担軽減を図る取組を支援する必要。
- 助成対象者は地区内の中心的担い手であり、また地区内の田植え、稲刈りに加え
水稲防除などの作業受託も実施している。このため、今後、地域農業を担う経営
体として、育成・支援する。



助成対象者「H氏」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成27年 経営開始
- 平成27年 経営改善計画の認定
- 令和 4年 新品種「ゆうだい21」
の導入

《事業活用の背景》

○中心経営体への農地集積を図り、地域農業を安定的に支えるためには、中心経営体の労働力補完が必要。
中心経営体の負担軽減に向け、農作業の効率化に資する機械を導入。

【事業実施時の状況】
〈R3年度〉

- 付加価値額 4.4百万円
- 経営面積 7.34ha
- 防除作業 0.83hr/10a
- 農産物の価格向上(米)
283円/kg

《事業による整備内容》

- 作業管理機能付き
コンバイン 1台
事業費 7,079千円
(国費 1,930千円)
- ドローン 1式 1台
事業費 1,941千円
(国費 529千円)



【現在の経営状況】
〈R5年度〉

- 付加価値額 14.2百万 **(322.7%)**
- 経営面積 9.71ha **(132.3%)**
- 防除作業 0.29hr/10a **(-65.1%)**
- 農産物の価格向上(米)
308円/kg**(108.8%)**

事業の
効果

《対象者》 作業効率の向上による経営面積の拡大に加え、新品種(ゆうだい21)導入により付加価値額拡大が
実現。

《地 区》 地区内のみならず町内の農地集積が進展し、地域農業の維持に寄与。